高等学校 令和7年度 (2学年用) 教科 水産 科目 課題研究

教科：水産 科目：課題研究 単位数：2 単位

対象学年組：第 2 学年 A 組～ 組

教科担当者： (A組：倉澤 清水 橋本 小原 網谷 西山)

使用教科書： ()

教科 水産 の目標：

- 【知識及び技 技】水産や海洋の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】水産や海洋に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、水産業や海洋関連産業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目 課題研究 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
水産や海洋の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、相互に関連付けられた技術を身に付けるようにする。	水産や海洋に関する課題を発見し、水産業や海洋関連産業に関わる者として解決策を探究し、科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。	課題を解決する力の向上を目指して自ら学び、水産業や海洋関連産業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	A 研究とは 【知識及び技能】 研究に関する基礎的な考え方について理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】 海洋を取り巻く課題を発見し、合理的かつ創造的に解決すること。 【学びに向かう力、人間性等】 海洋を研究する事について自ら学び、海洋秩序や海洋の管理や有効利用に主体的かつ協働的に取り組むこと。	・指導事項 研究理解 ・教材 PCによる意義や方法の紹介 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 科学的な海洋の研究方法について基礎的な内容を理解している。 【思考・判断・表現】 海洋を取り巻く課題を発見し、合理的かつ創造的にそれを解決しようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 海洋について自ら学び、科学的に発見した課題を解決するために主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	9
	B 投稿論文 【知識及び技能】 既存の先行研究について理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】 既存の先行研究から新たな課題を発見し、合理的かつ創造的に解決すること。 【学びに向かう力、人間性等】 既存の先行研究について自ら学び、海洋秩序や海洋の管理や有効利用に主体的かつ協働的に取り組むこと。	・指導事項 論理解 既存の論文を例として読解 内容確認 (グループワーク) 内容発表 (ゼミ形式) ・教材 プリント配布 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 論文について基礎的な内容を理解している。 【思考・判断・表現】 論文に記載している課題を発見し、合理的かつ創造的にそれを解決しようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 論文について自ら学び、発見した課題を解決するために主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	10
	C 研究活動① 【知識及び技能】 研究活動を通じて水産や海洋の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 水産や海洋に関する課題を発見し、それを解決するための策を探究し、科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 課題を解決する過程を通じて能力の向上を目指して自ら学び、海洋の維持や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を目指す。	・指導事項 研究活動 (テーマ決め) ・教材 既存の論文 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 論文作成について基礎的な内容を理解している。 【思考・判断・表現】 海洋に関する課題を発見し、合理的かつ創造的にそれを解決しようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 研究及び論文作成論文について自ら学び、発見した課題を解決するために主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	6
2 学 期	C 研究活動② 【知識及び技能】 研究活動を通じて水産や海洋の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 水産や海洋に関する課題を発見し、それを解決するための策を探究し、科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 課題を解決する過程を通じて能力の向上を目指して自ら学び、海洋の維持や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を目指す。	・指導事項 研究活動 (計画立案) 研究活動 (実験、調査、情報収集) 研究活動 (データ整理、分析) ・教材 既存の論文 ・一人1台端末の活用 等 ・外部機関への成果発表活動 ・校内発表	【知識・技能】 論文作成について基礎的な内容を理解している。 【思考・判断・表現】 海洋に関する課題を発見し、合理的かつ創造的にそれを解決しようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 研究及び論文作成論文について自ら学び、発見した課題を解決するために主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	30
	C 研究活動③ 【知識及び技能】 研究活動を通じて水産や海洋の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。	・指導事項 研究活動 (考察) 発表 ・教材 既存の論文 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 論文作成について基礎的な内容を理解している。 【思考・判断・表現】 海洋に関する課題を発見し、合理的かつ創造的にそれを解決しようとしている。				

3 学 期	<p>【思考力、判断力、表現力等】 水産や海洋に関する課題を発見し、それを解決するための策を探究し、科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 課題を解決する過程を通じて能力の向上を目指して自ら学び、海洋の維持や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を目指す。</p>	<p>・外部機関への成果発表活動 ・校内発表</p>	<p>【主体的に学習に取り組む態度】 研究及び論文作成論文について自ら学び、発見した課題を解決するために主体的かつ協働的に取り組もうとしている。</p>	○	○	○	15
							合計 70